



当センターでは研究会やセミナー等を開催し、中小企業技術者の技術力、製品開発力等の向上を図っています。

◇基盤人材の育成／

現場で活用できる品質管理セミナー

当センターでは、ものづくり現場における生産管理能力・信頼性の向上を目的として、無料で参加いただける品質管理セミナーを例年開催し、多くの方に受講いただいております。令和6年度は、基礎講座から上級講座まで、全9回のセミナーを(公財)京都技術科学センターとの共催で開催しました。

企業経営にとって「品質」とは顧客満足度に直結する重要な要素であり、トラブルを未然に防ぎ、より良いサービスを提供し続けるためにも品質管理(Quality Control)の徹底は重要です。企業によっては品質管理検定(QC検定)等を活用して従業員のスキルアップに取り組まれています。この講座では、「品質とは何か?」といったことから始まり、各種分布に関する計算や統計的仮説検定、工程能力指数、相関分析、実験計画法、管理図など幅広くカバーしており、新入社員の方から中堅社員の方まで幅広く学んでいただける講座となっております。令和2年度からは、現地参加に加えオンラインによる受講も可能となっております。令和7年度の開催の際はぜひご参加ください。

現場で活用できる品質管理セミナー
(令和6年度 実施概要)



▲集合研修時の講義風景(現在はweb併用形式で開催)

◇人材育成と関係機関の連携

基盤技術の強化や技術者の育成、新事業展開の準備等の各技術分野や、これからのものづくりに必要な技術者の技術力・製品開発力等のスキル向上のための研究会やセミナー開催等により、中小企業の人材育成を支援します。未来を拓くチャレンジ精神旺盛な多くの若手技術者を研究生・実習生として受け入れて支援するなど地域経済の活性化にも貢献します。

また、企業支援の充実を図るため、関係機関等との連携を進

めるとともに、中小企業が抱える技術課題に対するニーズと大学が保有する技術シーズ、その両方からのアプローチで産学公の連携強化を図り、産学公のネットワークづくりを支援します。

◇企業どうしの連携／京都光技術研究会

京都光技術研究会(Kyoto Photonics Society)は、光技術を切り口として、企業連携による課題解決、新たな製品開発テーマの立ち上げを目的とした活動を行っています。現在、会員としては30社弱ほどが参加し、会長の北海道大学名誉教授の山下幹雄先生を始めアドバイザーとして学識経験者から計4名の先生にも参加いただいております。研究会では、各企業の強みとなる技術を持ち寄ってグループ化を図り、共同開発から事業化を目指す「企業連携開発システムの実現」に取り組んでおり、企業連携による新製品開発を支援していきます。また、各例会では関連技術シーズ・ニーズを有する方の招聘登壇やミニ講義等も開催しております。

フェーズⅠ
擦り合わせと
グループ化



フェーズⅡ
グループごとに
共同開発



フェーズⅢ
製品化技術の向上と
事業化



▲企業連携開発システム(段階的活動)のイメージ

引き続き、「光技術に関連することを幅広く習得したい方」、「関連企業と連携を考えている方」、「他の企業、技術者と情報交換や交流をしたい方」等、幅広く企業の皆様のご参加をお待ちしています。

京都光技術研究会

